



第7回日本化学連合シンポジウム 化学コミュニティのビジョンをとらえる -エネルギー戦略とコミュニケーション-

日時 平成26年3月17日(月) 13:00 - 19:00

会場 日本化学会 化学会館 7階ホール (〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5)

主催 (一社) 日本化学連合

後援団体 (独) 科学技術振興機構、(株) 化学工業日報社、(一社) 化学情報協会、
(一社) 日本サイエンスコミュニケーション協会 (予定)

趣旨 エネルギー・資源に関わる状況が、シェール革命はじめ急激に変化する中で、次世代に向けての道筋が問われています。今回のシンポジウムの第1部では、今後のエネルギー戦略について、化学コミュニティが担うべき役割を資源、セキュリティ、産業の立場から解説、展望いただきます。

第2部では、化学連合が化学・化学技術に関する啓発活動、情報発信を通じ、「化学」を社会に浸透させ相互の理解を深めることに貢献した個人や団体を顕彰する「化学コミュニケーション賞」の表彰式に先立ち、科学コミュニケーション分野で活躍されている講師をお招きします。

プログラム

<司会 山元 公寿>

第1部 13:00 - 14:40

13:00-13:05 主催者挨拶 (一社) 日本化学連合 会長 西出 宏之
13:05-13:40

基調講演「エネルギー安全保障戦略」

(一財) 日本エネルギー経済研究所 特別顧問、前 IEA 事務局長 田中 伸男

<座長 小松 晃之>

13:40-14:10

講演「シェール革命とは何か」

(独法) 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 調査部・上席研究員 伊原 賢

14:10-14:40

講演「シェールガスをはじめとする非在来型化石資源と今後のエネルギー・化学」

早稲田大学先進理工学部・教授 関根 泰

14:40-14:55

<休憩>

第2部 14:55 - 17:00

<座長 田中 健太郎>

14:55-15:30

基調講演「化学物質のリスクコミュニケーション」

淑徳大学総合福祉学部・教授 北野 大

15:30-16:00

講演「センスよくわかりやすい! 研究者のためのビジュアルデザイン」

筑波大学芸術系・准教授 田中佐代子

表彰式 「化学コミュニケーション賞2013」 16:00 - 17:00

16:00-16:15 審査委員長挨拶・選考説明

(一社) 日本化学連合 理事・化学コミュニケーション賞審査委員長 伊藤 卓

16:15-16:25

授与式

(一社) 日本化学連合 会長 西出 宏之

16:25-16:55

業績紹介

16:55-17:00

閉会の挨拶

(一社) 日本化学連合 理事 山元 公寿

第3部 交流会 17:15 - 19:00

5階 501 会議室

シンポジウム参加費：無料（ただし、事前の参加登録が必要です）

参加申込方法：氏名，所属，連絡先を明記の上，3月12日（水）までにE-mailまたはFAXで下記あてお申込みください。

申込先・問合せ先：一般社団法人 日本化学連合 事務局 第7回日本化学連合シンポジウム係
電話：03-3292-6010， FAX：03-3292-6319， E-mail：ohashi@jucst.org

URL：<http://www.jucst.org>